

# ゆめサロン

## 便り

令和 2 年

9月25日

吉賀町ゆめサロン

No. 464

## ゆめサロン

### 十二回めの秋



皆様お元気のことと思いま  
す。

空は青く吉賀の里には燃える  
ような紅い彼岸花が咲いて、し  
らさぎやかですがあちこちで羽  
を休める秋の景色は毎年同じで  
すのに季節が巡るたびに新鮮さ  
を感じます。暑かった夏も夢の  
様です。

### 新型コロナウィルス



そんな厄介なものが流行り、  
不安な秋ですが、今のところ

お陰で吉賀町にはまだ入ってい  
ないようです。寒くなると乾燥し  
て飛沫がさらに小さくなるから  
気を付けるようにという忠告を  
して下さっている方もおられま  
す。手洗いうがいなどを今まで通  
り実行していきましょう。

### 花の里

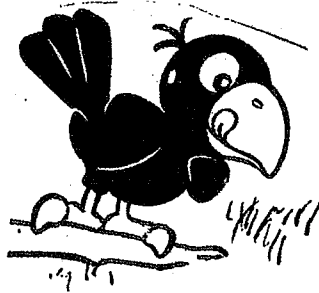


幼い頃から大人になるまでこ  
の地に育った人たちが近隣の都  
会から月に何回か帰ってきて、空  
き地の草刈りをしたり、桜やアジ  
サイなどを持って帰っては植樹  
して夜は集まって夢を語り合っ  
ておられます。その中に夫と私も  
いれてもらって楽しませてもら  
っています。この地方の川に生息  
する魚のことや自然のことに詳  
しく本まで出版されたかたにも  
はいつていただいて自然を復活  
させるといふ意気込みは凄いと

思います。

近隣の市の高級住宅街におら  
れた方は、「ポツンと一軒家」  
のようなところにレストラン  
を構えて下さり、そこにあつま  
って夢を語るみんなの顔は輝  
いています。私達は紅葉の森を  
つくり、さくらやあじさいをこ  
のメンバーさんにもらつてう  
えました。季節の鳥たちが遊び  
に来てくれるでしょうか。少年  
の様な人たちに交じって私達  
翁とおおなも花の里を夢見て  
います。

### からす



先日お墓参りに行くときで  
す。山道で歩いて道路を渡るの  
がとくにゆつくりなのです。人  
に興味があるのでしよう。私達  
がお墓について掃除してお供

物をおいて押んで帰りました。  
次の日に同じところに行っただ  
け昨日のお供え物はありません  
でした。又上げて押んで帰った  
けどもうないと思います。から  
すに誘導してもらい帰りまし  
た。このあたりのからすは飛ば  
ないで歩くようです。

### 次回のゆめサロン

日時

十月十七日土曜日

一時半から三時

場所

吉賀町福祉センター

飲み物ご自分でご用意下さい



# ゆめサロン

## 便り

令和 2 年  
10月2日  
吉賀町ゆめサロン  
№ 465

### 中秋の名月



十月一日の夜、空がほんのり明るくなってきたので近所の奥さんに「お月さまを見ましたよ。」と電話してそとにでました。鈴虫が盛んに鳴いています。コオロギも澄んだ音色でそれにこたえます。昼のうちに咲いていた曼珠沙華はどうなったんだろうかと暗闇の中でカメラを向けるとぼーっと紅く神楽の鬼がでてきそうでした。音もなく月は上り、今を盛りと咲く木犀の香りが漂います。夜静かです。



### ふじばかま



何の花なのか優しい色の青紫の花が毎年お盆過ぎになると咲くのですがわかりません。それを一輪挿しにいけるととても上品なのです。水を代えるたびにみると白い根っこが伸びています。あるときその名前がわかりました。青色ふじばかまだそうです。

いつも絵手紙を送って下さる方にそのはなしをして、水に浸したキッチンペーパーにまいてジップロックの袋に入れてその方に送ってみました。行き先は愛知県知多市です。ついたころにはおつけものになっていました。か。その方は長男の連れ合いのお母さまなのです。いいお返事が来るのを待っています。

### かえでの里

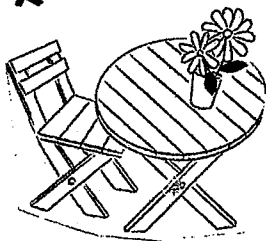


定年退職して途方にくれたのもつかの間、そうだこの地をかえで

でいっぱいしよう。と考えました。折角大きくなっていった杉やヒノキは、夫が業者さんに頼んで切ってもらいました。私はモミジの芽があれば拾ってきて、プランターに植えるのです。少し大きくなると夫が移植します。今、時がたつて楓は大きく成長しました。

もう少しで楓の里となるでしょう。

### ポポーの実



近くに住む友達がポポーの話をするので懐かしく思い出しました。それは四十年くらい前の話でしょうか。勤めていた保育所の保護者の方が持ってきて下さったのです。あけびのような不思議なものでした。厚かましく友達のお宅に行き、ポポーを頂きました。いつにな

ったらいただけるようになるのかわかりません。

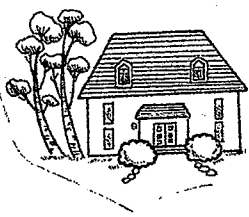
今日も私の家のテーブルの上に青いポポーの実が置いてあります。その昔、可愛かった子供さんを思いながら思い出に浸っています。

### あつじょう

### 猫の国



二十年生きてくれて愛をくれた猫の事を忘れる事ができません。朝起きたらある子おはようといひ寝る時にはある子お休みという私はいつか猫の国に行くのでしょうか。



# ゆめサロン

## 便り

令和2年

10月13日

吉賀町ゆめサロン

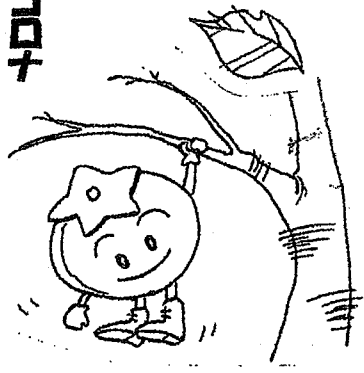
No.466

### 秋晴れです。



皆様お元気でお過ごしのこと  
と思います。青い空に一点の雲  
もない日があったりします。お  
天気も安定して晴れていると心  
も晴れますね。皆さまにお会い  
する日が近くなりました。みん  
な元気で会いしましょうね。

### 新型コロナ



この問題が出てから世の中の  
暮らし方も変わりつつあるよう

ですが。やっぱり秋はやって来ま  
した。金木犀はかおりカラスはは  
ばたき曼珠沙華はいつもと変わ  
らず美しく咲きました。秋桜が微  
風に揺れ酔っぱらったような赤  
トンボが羽を休めます。遠くで村  
祭りの太鼓が響きます。やがて今  
年のフィナーレの紅葉の季節が  
やってきます。新型コロナに負け  
ないで秋を堪能しましょうね。

### 可愛い子犬



久しぶりに散歩している少女と  
子犬を見ました。

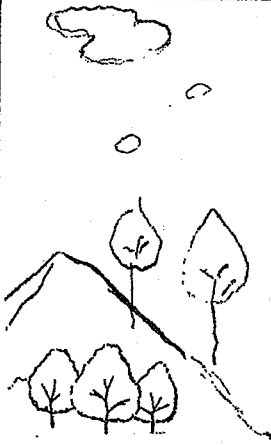
何とホツとした光景だろう。と  
思っで見とれていると少女が「こ  
んにちは」と頭を下げたのです。  
するとちよんちよん小走りに  
していた子犬がこちらをちらつ  
と見ました。頭を下げたようにも  
見えました。暖かい秋の日のその  
光景は絵本をみて居るような気  
持ちになりました。心の中で  
少女と子犬に「ありがとう」と、

いった夢の様な時間でした。

### 心



少し前の話ですが、私の住む  
地区の一人の男の方が今年も  
敬老の日にお菓子とそこらに  
あるような花をもつて来て下  
さり「元気で長生きして下さい  
。」と言ってくれました。  
父の日も、母の日も下さるので  
す。結婚されていて子供さんも  
成長されて嫁いでおられます。  
私達の年以上の方に自分のお  
金でされるのです。心のこもる  
お気持ちを持ただ有り難くいた  
だく私どもです。感謝して...



### 体を動かす。



健康のために体を動かすこと  
が大切と言われて、知識では知  
っているつもりですがどうも思  
うように実行できません。

大分前に買った自転車漕ぎの機  
械はそのまま置いてあります。

このところ筋肉が弱ったように  
思い始めて毎日使って見る事に  
しました。今日で二日使いまし  
たが筋肉がつくまでできるでし  
ようか。私は足の裏に痛いタコ  
が出来ているのです。お医者様  
はもう手遅れだから硬くなった  
皮膚を削ることを薦められまし  
た。そのようなことでウオーキ  
ングは無理なのです。ペットの  
ある子と言う猫がいたころはあ  
る子に見てもらいながら得意そ  
うにやっていました。天国から  
見ているある子の事を思っって頑  
張ってみます。癌を克服したの  
だから頑張れますよ。きつと

# ゆめサロンの 便り

令和2年  
10月18日  
吉賀町ゆめサロン  
No.467

## 秋まっさかり

### 十月定例会

十七日、みんなが集まりました。一か月ぶりに逢う顔は新鮮です。今回も益田のオール薬局の薬剤師の先生がいらしてくださいました。また島根県立大学から学生さんがお二人仲間に入って下さり楽しい時間を過ごしました。保健師さんはおやすみの日にも関わらずいつものことですが会場を設営してまっさらしてくださいました。満十二回たった定例会も密を避け保健師さんが用意して下さったマイクで無事終わりました。



## 心二つに

病歴やその後の様子、経過報告などをしあいみんな大変な中を頑張っておられるんだ、とメンバーの事を思いやるひと時でもありました。

歌を歌う時、歌の意味や情景の事を、説明して下さるので初めて年代が違うんだと気がつき、改めて年の差を感じました。

その時年ではなく共感することの大切さを思いました。会も終わりに近い頃秋の日は弱く、会場の窓を弱弱しく照らしておりました。

### 保健師さんより

○インフルエンザの心配な時期になりました。今年も補助が出ます。かかりつけのお医者様にいつて予防接種を受けましょう。



## 十一月定例会

都合により一時間ほど時間を遅く始めます。

十二月二十二日(土)

二時半より

よろしくおねがいします

### うさぎさんより

短歌を頂きました。

○秋冷の

季節は巡り朝露に

夏の名残のアサガオさいて



二〇二〇年

神無月

ありがとうございました。

## 花の里

三〇年くらい前にこどもが小学校の頃お世話してくださった先生が突然通りかかられて

「そこらに植えておきなさい」と言って花の苗をくださいました。

植えて置いたらさいたのは優しい色のトレニアでした。その後毎年こぼれ種が綺麗な花をさせてくれます。又違う先生が黒ほうずきと言う花をくださいました。それらが毎年寂しい所を明るくしてくれます。いつの頃からか曼珠沙華も咲いています。あの二十年生きたある子の里と言う日が来るでしょうか。いえそのうち忘れられることでしょう。



# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
10月20日  
吉賀町ゆめサロン  
No.468

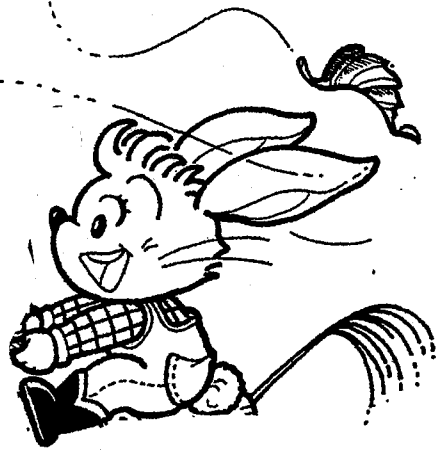
### 秋の目に



皆様お元気ですか。過ぎ易い季節がやってまいりましたね。

私は昨日今日と続いて役場や社会福祉協議会にいく用事があって、病気で入院して以来初めて出かけてみました。長い間、出かけるのは病院以外はいくことができなかったのですがそんな私を明るく迎えて下さったのです。ほかの用事で役場に来ておられた方も傍まで来て下さって言葉をかけて下さいました。職員の方も明るい言葉をかけて下さり、私の社会デビューが無事実現しました。味を占めて今日は社会福祉協議会に行きました。ここがまた居心地いいので

す。「お元気ですね。」と声をかけて下さるのですが、若いパパやママだった頃保育所でお会いしていたのにベテランの役職についておられるお姿は眩しすぎて感動のあまりどなたかわからなくて失礼もありましたが、笑顔で接して下さい、デビュー二日目もとてもいい気分でした。これならこれからは出かけられそうです。秋桜が風にゆれ白鷺が川のそばから眩しそうに私をみていました。役場の職員の方やお会いしたお客様、そして社会福祉協議会の職員の方々に心からお礼を申し上げます。再び社会デビューする事ができました。



### 短歌

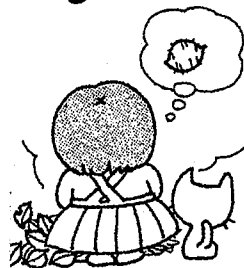
晩秋の枯れ葉落とした山の裾  
炭焼き小屋の煙たなびく

田舎者

いつもゆめサロンを応援して下さい方が投稿してくださいました。

ありがとうございました。

### 教えられる



夫の母の言葉をよく思い出すのです。

年取って、物忘れを感じたとき、「呆けたことは気にせんでもええよ。一回読んだ本でも初めて読むように面白いよ」

それは呆けたんじゃないですよ。」と私は言います。

枕元にはいつも本がありました。最期のときも。

### ねこちゃん



私があることを恋しがらからでしょうか。

秋の日のお昼過ぎ、何気なく外を見てみると黒くて足に白い靴下をはいたような猫が草むらを歩いていました。バツタがいるのかじーとみていたり歩いたりしています。窓を開けて呼んでみました。「黒く」と呼ぶと「あんたなんか知らんけどいまそっちにいくよ」と言うようにこちらを見ています。夫に言うとき可愛い物を見る目です。自分らがさきに死ぬから猫が可哀想だからと飼う事を許してくれない夫ですがもしかしたら大丈夫そうです。一時間位そこにいました。傍にある会社の健康診断で大きなバスが二台来たためでしょうか静かに歩いて去っていききました。明日も来てくれることを信じてそっと見送る私です。秋の昼下がりが良いことがあります。空は青く、静かです。

# ゆめサロン

## 便り

令和2年

10月27日

吉賀町ゆめサロン

No.469

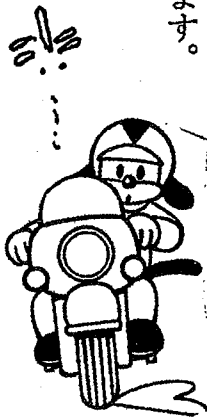
### 秋の日記



あんなに暑い夏だったのに、このところ毎日勿体ない様なない天気ばかり続いています。皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。

新型コロナウイルスと言われて、久しいのですがそんな心配がなかったら、子供たちも帰省したり楽しい日々だったのにかなわぬ事を考えて暗くなったりしています。

でも秋です。青空のもとで秋桜が揺れ、赤トンボが戯れています。



### 川柳

### 山百合

1 病気かも 心配し過ぎて

胃潰瘍

…心配し過ぎは体に毒です。

2 「風邪ですか」？あそこのヤブ

医者 ワシに聞く

…アンタがきめてよ！

3 虫の音か？それとも耳鳴り

秋の夜

…区別がつかなくなりました。

4 簡単にカンタンスマホが

使えない。

…何故？カンタンなのに

5 カレンダー 通院日だけ

記入済み

…他は全部空白です。

**楽しい川柳をありがとう**

**ございました。**

いつもゆめサロンを応援してくださる方が送って下さいました。病気を経験された方ですが今はお元気です。ユーモア大切ですね



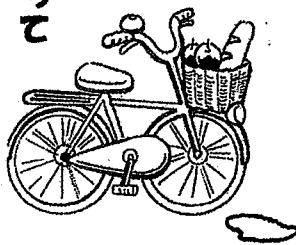
### 黒ちゃん

### その様



先日の黒猫ちゃんはその後来ません。それどころか国道一八七号線をさまよっていたらしいのです。自動車はひっきりなしに通るのでひやひやして見ていたと友達が話していました。寒くなったら困るだろうと心配をする私です。

### 若者に出会って



最近になって抗がん剤を受けておられると聞いた地区に住む方が車に乗って通りかかられました。「お元気ですね。安心しました」というと相手の方もにこやかに「うんまあまあね」

### といわれて

「会えただけで安心した」

といながら車をまわして帰っていかれました。

何も詳しい事は話してないのに分かり合えるのは病んだもの同士です。その方の笑顔が朝日を受けて一層輝いて見えました。間もなく元気になられることでしょう。私も元気を貰った感じがしました。

### お店屋さん



そう呼びたくなるような懐かしいお菓子や珍しいものを売って下さるお店が国道筋にあります。そこは川がにやお花も有り立ち寄って買い物をするとなんな楽しい話を聞かせて下さいませ。奥さんは元町職員、ご主人は農協に勤めておられた方でお金儲けは必要ではないようでおまけして下さったり、大きな幟には世直しと書いてあったりします。時代は代わっても残っていて欲しいお店屋さんです。

# ゆめサロン

## 便り

令和2年  
11月2日  
吉賀町ゆめサロン  
No.470

### 秋真っただ中

です。



みなさまお元気で過ごすごしのことと思います。

この秋はお天気の良い日が多く家に閉じこもっているのは勿体ないと思いつつもこのババの相手をしてくれる人もないので一人でそこを徘徊のように歩き回っています。ちよつと草の根のなかにわけいるとヒツツキモツ付きがまとわりつきますそれでも秋の中を歩きます。



### 三行詩

応援団長

新幹線

のぞみやひかりだけじゃない  
忘れちゃ困るおれはこだまだ

…陰で支えています。

昔なら

跳んで走った公園の

今はベンチでスマホで遊ぶ

…変わりました！

夏が過ぎ

秋が来たぞと、つげに来る

色づき弾ける、裏山の栗

…音がします

爺さんに

自分はならんと思ったが

いつの間にやらワシも年より

…あつというまに！

廃校の

昔学んだ木造校舎、

ぺんぺん草だけ不思議と元気

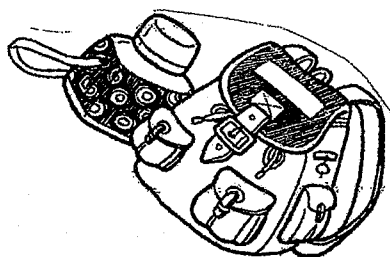
…さびし〜い！

三行詩は先日川柳を送って下さった方が投稿してくださいました。近畿地方におすまいのかたです。ありがとうございます。

### 時は移り



早くも十一月となりました。時の流れは速いです。昔聞いたことが或るのですが、人は幸せな時は時の流れを早く感じる。苦しい間は時の流れは止まったように遅いそうです。この世の中なにかも平等とはいきません。季節の移ろいを楽しみましょう。



### 笑いが止まらない



先日のことです。いつの間にか年老いてしまったと嘆く高校時代の友達が何かいい話はないか。と言う電話をしてきました。「だれか男の人で私を貰ってくれる人はいないかねえ。一人か二人奥さんがいてもいいが」といいました。その友達にはご主人がおられます。取りあえずうちの連れ合いにそのことを言うてみました。結果は

「そんなもの好きはおらんよ」というのです。

それもそのはず、嫌い私がいるだけでも困っているというのでしょう。それにその友だちは旧家の奥様なのです。

「ご主人はどうするの？」  
というと呆れて

「冗談よ」

と大笑いしました。その後もおかしくて一人で笑っています。

